

教 科	工 業	科 目	製 図	単位数	2 単位
学 科	機械造船科	学 年	3 学年	コース	機械コース
学習目標	製図に関する日本工業規格及び各学科の専門分野の製図について基礎的な知識と技術を習得させ、製作図や設計図などを正しく読み、図面を構成し作成する能力と態度を育てる。				
学習内容	学習項目		評価規準【評価の観点】		
	機械製図検定模擬練習 (1) 一次試験問題演習 (2) 二次試験問題演習		・これまで学習してきた製図の知識の理解度を図るために機械製図検定を受験し、模擬練習を通して、製図の規格等を再確認するとともに、能率よく製図がかける力が身に付いている。 【B・D】		
	第4章 機械要素の製図 4 歯車 (1) 歯車の基礎 (2) 歯車製図		・歯車の種類、各部の名称その他一般的な事項、図示法、寸法、及び要目の記入方法など歯車製図の基本的な事項を理解している。【B・D】		
	8 管・管継手・バルブ (1) 管 (2) 管継手 (3) バルブ		・一般用の配管に用いられる鋼管及び管継手とバルブ類の種類や図示の方法を理解している。 【D】		
	第3章 CAD製図 1 CADシステム (1) CADシステムの役割 (2) CADシステムの構成		・CADシステムの持つ機能を学習し、製図の基礎・基本、各種図面の作成を通して主体的・創造性が身に付いている。【A・D】 ・CADシステムによる図面作成・編集・保存そして出図の方法が理解でき、CAD製図の作図手順が身に付いている。【C・D】		
評価の観点	【A】 関心・意欲・態度 【B】 思考・判断 【C】 技能・表現 【D】 知識・理解				
評価方法	定期考査、作図の提出、出席状況、授業態度・意欲・関心による総合評価				
教科書等	機械製図（実教出版）、機械製図練習ノート（実教出版）				
備 考	製図は機械造船科コース科目であり、機械コース対象に実施する。				

※評価規準は、学習の到達目標でもあります。